

横浜ビジネスグランプリ 2022

よくぞ
～YOXO アワード～



横浜での起業・新規事業に挑戦するビジネスプランを全国から募集

公益財団法人横浜企業経営支援財団（理事長 菅井忠彦、以下「IDEC 横浜」）は、**横浜での起業・新規事業に挑戦する起業家・スタートアップなどのビジネスプランを全国から募集**します。

テーマは自由で、新しい時代に対応した製品・サービスや、社会課題に挑む新規事業などのビジネスプランを、「新規性」「成長性」「実現可能性」「横浜経済への影響・効果」「経営者力・熱意」の5つの審査基準で評価します。

エントリーは一般部門・学生部門に分かれて受付。書類審査、プレゼンテーション審査を経て、来年2月19日（土）に情文ホール（中区日本大通11）にてファイナルコンテストを開催。最優秀賞には賞状と副賞100万円が贈呈されます。

10月1日からのエントリー受付に先立ち、IDEC 横浜の相談窓口では、中小企業診断士によるビジネスプランのアドバイスを無料で受けることができます。**相談窓口を利用すると書類審査において1点が加点されます。**

■募集概要

応募対象	<p><一般部門> 現在横浜市内に事業拠点がある、もしくは将来事業拠点を横浜に置く予定の法人・個人事業主で以下の①または②いずれかに該当する方</p> <p>①新たな事業に着手してから3年以内の方 ②横浜ビジネスグランプリ 2022～YOXO アワード～ファイナルから1年以内の起業予定の方</p> <p><学生部門> 学校教育法に規定する大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校、もしくは日本国内のこれらに準ずると認められる学校に在籍する30歳以下（2022年3月31日時点）の学生</p>
応募書類	8月23日（月）から事業計画書様式ダウンロード開始 https://www.idec.or.jp/business/venture/ybg.html
エントリー期間	令和3年10月1日（金）～10月29日（金） *IDEC 横浜相談窓口における事前相談は10月25日（月）まで
審査スケジュール	<p>令和3年11月下旬 【書類審査】応募書類による書類審査</p> <p>令和4年1月22日（土） 【セミファイナル】プレゼンテーション審査</p> <p>令和4年1月下旬～2月上旬 【ブラッシュアップ】プラン、プレゼンのブラッシュアップ</p> <p>令和4年2月19日（土） 【ファイナルコンテスト】プレゼンテーション審査</p>

【横浜ビジネスグランプリ～YOXO アワード～とは】

横浜で新たな価値を創造するような製品・サービスの提供を目指す起業家やスタートアップを発掘し、IDEC 横浜の支援メニューを最大限に活用しながら横浜市内における起業・新規事業を促進するビジネスプランコンテストです。

平成15年に第1回目を開催し、今回で24回目となります。

◆横浜ビジネスグランプリ 2021 実績◆

	応募総数	セミファイナリスト	ファイナリスト
一般部門	54 件	15 名	7 名
学生部門	44 件	6 名	3 名

お問合せ先

(公財) 横浜企業経営支援財団 経営支援部長 川北 彰子 Tel 045-225-3714